

## 今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2017年2月1日]

### 1月の農業情報

タイトル 猛暑になっても大丈夫・・・？

とき 平成29年1月12日(木)

ところ 愛知県酪農農業協同組合渥美支所

主体・対象 渥酪青年部(11名)

#### 内容

酪農経営の安定を図る上で、夏季の高温による乳量低下が大きな問題である。畜舎内では様々な防暑対策を行っているが、その効果は十分把握されていなかった。このため、農業改良普及課では、本年度、若手酪農家(県酪渥美支所青年部11名)を中心に、現場で行われている様々な防暑対策の効果の調査を行った。

その結果では、二重屋根、屋根散水、遮熱塗料、ドライフォグの4種類の防暑対策のうち、二重屋根の降温降下が最も高く、外気より4.3℃低くなった他、屋根上散水で3.8℃、遮熱塗料で3.2℃、ドライフォグのみでも3.7℃といずれも降温降下が認められた。

この結果を、青年部の研究会で報告した。

報告に対して、青年部員から、「我が家でも調査をして欲しかった」、「二重屋根は効果が高いんだ」、「体感温度を考えるなら湿度も一緒に測って欲しい」など前向きな意見が出てきたため、次年度も調査を継続することにした。

農業改良普及課は、この結果を基にして、防暑対策(二重屋根、遮熱塗料、屋根上散水)の取組を推進する。



成果を発表する普及員